

シートカバー取付説明書

LA300S / LA310S ミライース

LA300A / LA310A ピクシスエポック

LF300F / LF310F プレオプラス

H23/9～

品番 733 / 734 / 741 / 742



このたびはシートカバーをお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。正しく、安全
にご使用頂くために、取り付けの前には本取付説明書をよくお読みください。

※装着する前に必ずお読み下さい※

商品到着後、必ず内容物に相違がないか確認をお願いします。

装着前に必ず仮合わせ(シート本体に装着せず)を行い、商品が装着可能かどうかご確認下さい。

その際に万一、注文品と異なっている・パーツの不足・商品の不良等がございましたら、原則、弊社発送日より13ヶ月以内にご購入頂いたお店までご連絡下さい。ただし商品に加工を行った場合は如何なる場合でも返品/交換は出来ません。万一やむを得ない場合は加工パーツのご請求及び梱包箱等の手数料の請求を行います。

(保証証記載内容に基づきます)

なお、仮合わせ/取り付け時に発生する工賃は当社では一切負担出来ません。予めご了承下さい。

本製品は梱包時にシワが入る場合があります。ある程度は正常に取り付けを行った後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

※サイドエアバックに関して※

本製品は純正サイドエアバッグ装備車にも対応できるようにサイドエアバッグが開く箇所に専用の縫製系を使用しております。(サイドエアバッグ装備の有無に関わらず全車種/全シートカバー)

その箇所は他部分に比べ縫製系が切れやすくなっていますので、取り付け時に過度の力が加わらないようにご注意ください。

※SRSエアバッグはあくまでシートベルトを補助する装置です、運転時は安全の為必ずシートベルトをご着用ください。

※本製品に関する注意事項※

本製品に染料を使用している素材や、印刷物等を長時間触れさせると、本製品に色移りや、衣類品側に色移りが起こる場合があります。

本製品を長時間に渡り直射日光に当てると、表皮の変形・変色が生じる事があります。また、高温多湿のところに放置されると硬化や収縮、カビの発生が生じる事があります。

本製品は石油を原材料として使用しているため、臭いがかつい場合があります。取り付け後2週間程である程度は緩和されますが、気になる場合は箱から取り出し、換気の良い所に1週間程保管してから取り付けして下さい。

※本製品の装着に関する注意事項※

本製品の装着時には車を平らで安全な場所に停車させエンジンを停止して取り付けを行って下さい。

本製品はフィッティングを重視して作成しております。カバーの全体に均一に力をかけ取り付けして下さい。

シートカバーを固定するパーツは強く引っ張ると外れてしまったり切れてしまう恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す必要がある場合があります。

また、シート本体に付随するパーツ(アームレストやプラスチックトリム)を取り外す際に無理に外そうとするとシートに傷をつけたりパーツ本体を破損させる恐れがあります。

本製品の取り付け時にシート裏側の金属部分等で怪我をする恐れがあります。以上の事を踏まえ取り付けには十分に注意を払って下さい。

本製品の取り付け作業により爪が割れる恐れがあります。爪が長い場合は作業前に切り、場合によっては作業時に作業用のグローブもしくは軍手を使用して下さい。

本製品を装着する事により、純正機能を損なう場合があります。

生地伸びが弱く取り付けにくい場合は、カバー本体を温めてから取り付けして下さい。

本製品は正常に取り付けを行った後にカバーが張ったり、シワが入ったりする場合があります。ある程度は正常に取り付け後になじみ解消されますがまれに跡が残る場合があります。予めご了承下さい。

本製品はフィッティング重視で作成しており、本製品を装着後(使用后)に取り外しますとシート本体にシワやヨレ等が残る場合があります。予めご了承下さい。

※本製品のメンテナンス方法※

●PVC

中性洗剤を薄めたものを柔らかいタオルや布につけ、拭き取ります。強く拭き取り過ぎると表面のツヤが無くなる恐れがあります。

●本革タイプ

乾いた布等で軽く拭き取るもしくは、市販のレザークリーナーを使用して下さい。レザークリーナーを使用した場合は、必ずしっかりと拭き取って下さい。

●スエードタイプ

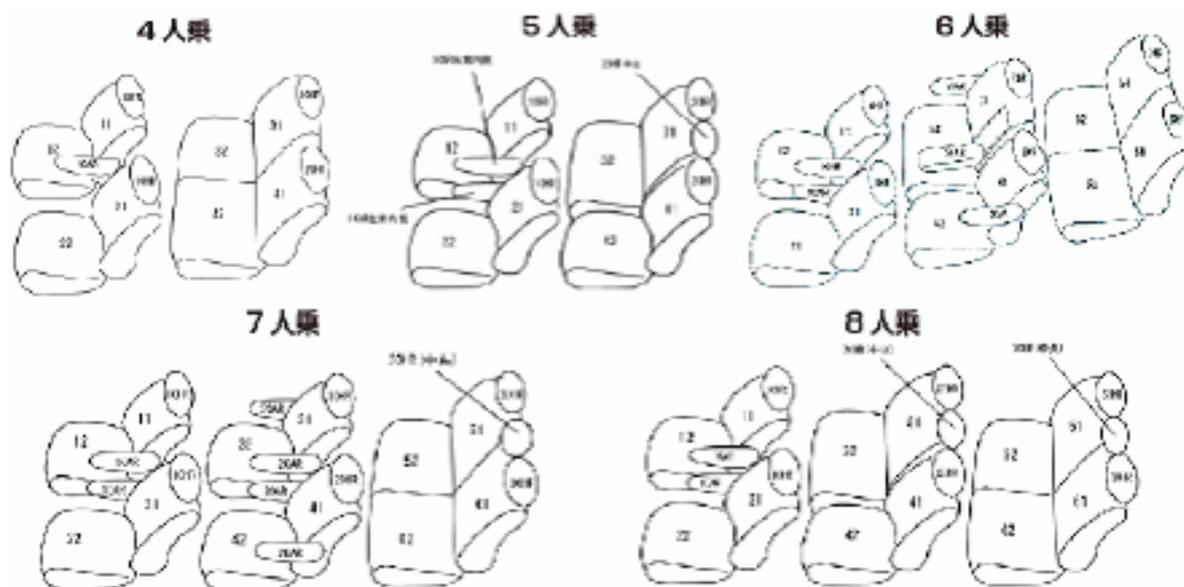
ぬるま湯を柔らかいタオルや布に染み込ませ固く絞って拭き取ります。毛足を整える為に同一方向に拭き取って下さい。

※注意事項※

シンナー・ベンジン・アルコール等の有機溶剤は使用しないで下さい。

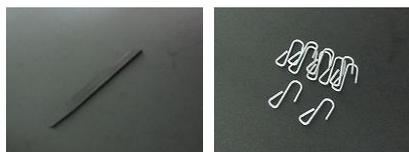
水洗いやドライクリーニング等の洗濯は絶対に行わないで下さい。

※パーツ構成※



※取付に必要な工具※

- ・ソケットレンチ(14mmボックス)
- ・内張りはがし
- ・ヘラ
- ・プラスドライバー
- ・S字フック



※取り付け時の注意事項※

背もたれのヘッドレスト部に関して
弊社のシートカバーはヘッドレストの差込口を外に出さない構造で作成しております。



背もたれのヘッドレストのプラスチック部は
外へ出さずに取り付けて下さい。



このようにご使用下さい。

1列目座面(11A/12A) シートリフター無し車



1、背もたれ裏側の生地を外します。



2、シート下にゴムバンドで固定してありますので取外します。



3、生地を裏返して被せます。



4、ラインを整えながら表に戻します。



5、リクライニングレバー部を逃し、マジックテープで固定します。



6、背もたれと座面の間にカバーを入れ込みます。



7、6で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8、側面のカバーを付属のヘラ等を使用しプラスチックの中に入れ込みます。



9、カバー前方のバンドをシート下を通し後ろへ回します。
※シート下を通す際は、シートの可動の妨げに



10、後ろへ回したバンドは赤丸のリングを通し固定します。



11、カバーに付いている左右のバンドを、シート背面にて付属のS字フックを使用し固定します。



12、完成です。
助手席も同様に取り付けます。

運転席座面(11A) シートリフター有り車



1、車輛のバッテリーのマイナス端子を外し、5分ほど時間をおき、丸部の黄色のカプラーを外します。
※マイナス端子は全てのカバーの取り付けが完了後取り付けます。



2、シートリフター無し車の説明を参照し、背もたれ裏側の生地を外します。
※1で取り外したカプラーは背もたれのカバーを取り付けた後、元に戻します。



3、シートリフターのカバーを先の細いマイナスドライバーで外します。



4、中のネジをプラスドライバーで緩めシートリフターを取り外します。



5、シートリフター無し車の説明を参照し、カバーを取り付け、カバーの穴からシートリフターの台座部を取り出します。



6、完成です。

1列目背もたれ(11B/12B)



1、あらかじめ、カバーを裏返してから背もたれに被せます。



2、表に返しながら左右均等ラインを合わせながら被せます。



3、背もたれとの間にカバーを入れ込みます。



4、3で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



5、座面で取り外した純正の生地をカバーの中に入れ込みます。



6、4で引き出した生地と背もたれ部をマジックテープで固定します。



7、背面のゴムバンドをシート下に固定します。



8、完成です。

助手席側も同様に取り付けます。



9、サイドエアバッグ装備車の場合上記と同様に取り付け、カバーの隙間より座面の取り付け作業の際に取り外した配線を取り出して下さい。



10、シート下のカブラーと再度接続し完成です。

2列目座面(21A)



1、はじめにシートベルトのバックル奥にあるボルトを緩めます。(ボルトサイズ14mm)



2、座面の手前を持ち上げ固定しているピンを外します。



3、ピンは赤丸の箇所にあります。



4、車外に出し、カバーを被せます。



5、全体のラインを合わせ裏返し、バンドを固定します。



6、左右のヒモの一方の先端を輪っか状にします。



7、もう片方のヒモを、その輪の中を通し結び固定します。



8、ヒモを固定した画像

2列目座面(21A) つづき



9、シートベルトのバックル部のカバーを折り返し完成です。背もたれの作業が終わってから元に戻します。



10、車両に戻す際は、赤丸部のツメを座面に引っ掛け戻します。



11、画像のように引っ掛け車両に取り付けボルトを締めます。

2列目背もたれ(21B)



1、カバーを前より被せます。



2、リクライニングのロック部を逃がしマジックテープを固定します。



3、そのまま側面のマジックテープも固定します。



4、背もたれ裏側のマジックテープは直接シートに固定します。



5、荷室下のトレイを取り出します。



6、シート下部のカバーを前から後ろに入れ込みます。



7、6で入れ込んだカバーを後ろから引き出します。



8、カバーの先端に付いているフックをシートに固定します。



9、指でさしている金属の棒(赤線部)に引っ掛けて下さい。



10、完成です。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C)



1、ヘッドレストに生地を被せます。あらかじめ、カバーを裏返してから被せます。
※背もたれから外さずに被せると作業し易くなります。



2、表に返しながら下までおろします。



3、背もたれより取り外し、縫いしろ(赤丸部)を引っ張り出しラインを合わせシャフト部のマジックテープを固定します。



4、縫いしろを引っ張り出していない悪い例です。

ヘッドレスト(11C/12C/21C/22C) つづき



5、カバーの隙間より指を入れ、生地を整えます。



6、完成です。



7、後席ヘッドレスト有り車はカバーを裏返し矢印の方向に被せ、後は前席と同様に被せます。



8、完成です。